



# 試験報告書

依頼者

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代田4-15-2番1号



検 体 SRX

表 題 ガス除去効果試験

2014年(平成26年)05月12日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## ガス除去効果試験

### 1 依頼者

### 2 検体

SRX

### 3 試験概要

検体及び対照(水)についてホルムアルデヒドのガス除去効果をガス検知管法により試験した。

### 4 試験結果

試験結果を表-1に示した。

表-1 ホルムアルデヒドの試験結果

(単位：ppm)

試料区分	経過時間
	10 min
検体	<0.2
対照(水)	16
空試験	40

初期ガス濃度：約40 ppm

<0.2：定量下限(0.2 ppm)未満

## 5 試験方法

### 1) 試薬及び器具

におい袋(35 cm×50 cm)[アラム株式会社]

ホルムアルデヒド：ホルムアルデヒド(36%，特級)[関東化学株式会社]から発生させた  
ガスを用いた。

ガス検知管[株式会社 ガステック]

### 2) 操作

検体及び対照(水)をそれぞれにおい袋に入れ、ヒートシールを施した後、空気9 Lを封入し、設定したガス濃度となるように試験対象ガスを添加した。これを静置し、経過時間ごとに袋内のガス濃度をガス検知管を用いて測定した。また、検体及び対照(水)を入れずに同様な操作をしたものを空試験とした。

試験条件を表-2に示した。

表-2 試験条件

検体使用量	検 体：5 mL 対照(水)：5 mL
試験対象ガス (初期ガス濃度)	ホルムアルデヒド(約40 ppm)
温度条件	室温
測定時間	10分

以 上